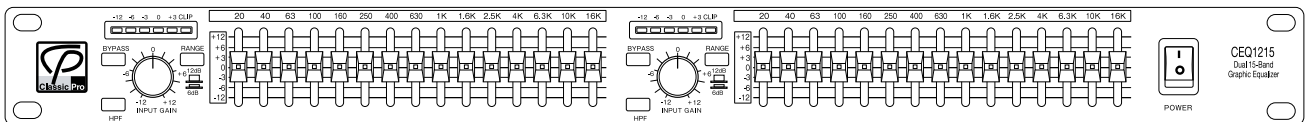
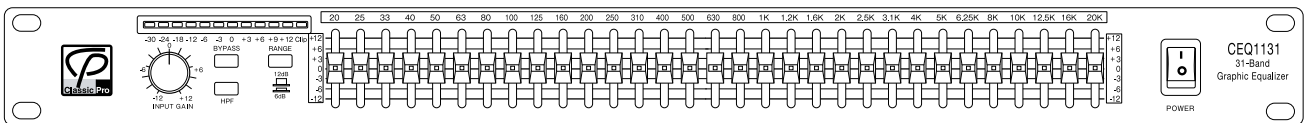




CEQ

GRAPHIC EQUALIZER

CEQ1131/CEQ1215



USER'S MANUAL 日本語版



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、CLASSIC PRO CEQ1131/CEQ1215をご購入頂き誠に有難うございます。製品性能をフルに発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取り扱い説明書を必ずお読みください。尚、お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管してください。

ご使用前に

- この取扱説明書に従って操作してください。
- 水には大変弱いので、雨などがかからないよう充分ご注意ください。
- 内部は精密な電子部品で構成されています。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにしてください。
- 本機の設置場所は直射日光の当たる場所やストーブの直前など、高温になりやすい場所を避け、なるべく通気性の良い場所でご使用ください。
- 定格電圧AC100V,50/60Hzでご使用ください。
- 電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらない様ご御注意ください。
- 信号の入出力端子に、許容範囲を越える異常電圧が加わらない様にしてください。

故障や感電事故を防止すると共に、性能を維持する為にも、ケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理が必要な時には、販売店、もしくは輸入代理店までお問い合わせください。

■ グラフィックイコライザーとは？

可聴周波数帯域をいくつかの帯域に分割し、各帯域ごとのゲインを独立して調節することができるプロセッサです。スライド型のボリュームで調整するために、つまみの並びで補正カーブが一目でわかるようになっています。グラフィックイコライザーはイコライザーの中心周波数とフィルタの帯域幅(Q)は固定されています。

※可聴周波数帯域：人間の耳に聞こえる周波数の範囲。一般に、20Hzから20,000Hzまでとされている。音の周波数を可聴帯域よりも上げていくと超音波になり、聞き取れなくなる。

■ EQの使用方法

グラフィックEQは主にライブやコンサートなどで音質補正で使われるシグナル・プロセッサです。メインスピーカークの音質補正の他、モニターのハウリング防止などに効果があります。またCEQ1215はサブウーハー・アウトが標準装備されているため、モノラル・サブウーハーのクロスオーバーとして使用可能です。特にコンサートシステムのEQとして威力を発揮します。

接続

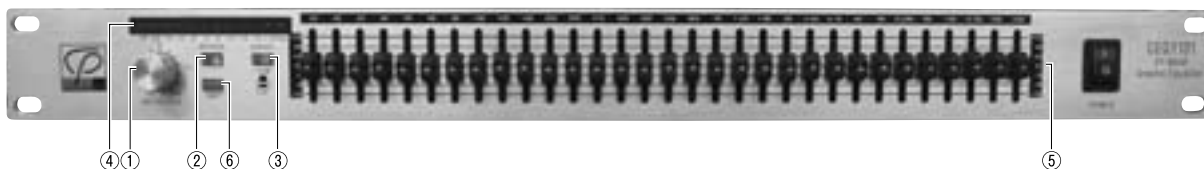
接続の際は、下記の手順を参照してください。

- ①接続を行う前に周辺機器の電源をすべてオフにしてください。
- ②本機はXLR、1/4TRSプラグを使って(CEQ1215はRCAピンも付属)オーディオ機器と接続します。
一般的な入出力の接続方法は、XLR、1/4TRS入出力コネクタを使用し、バランス又は、アンバランスで使用することが可能です。但し入出力共にXLRと1/4TRSの入力コネクタは同時に使用しないでください。必ずXLRまたは1/4TRSのいずれかの一つに接続してください。

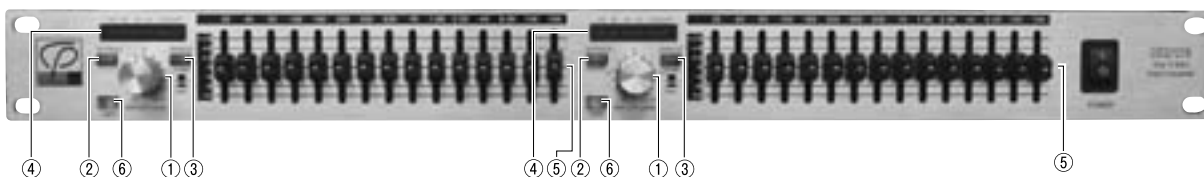
※本体の後ろにあるACパワー端子へ電源ケーブルを接続し、電源ケーブルとオーディオ・ケーブルは極力離して接続し、電源を投入してください。

イコライザー・コントロール

CEQ1131



CEQ1215



■ノイズゲートセクション

①INPUT GAIN (インプットゲイン)

EQの入力信号レベルを設定します。

※±12dBまでの設定が可能です。

②BYPASS(バイパス)

EQ機能を信号系統から入力信号をカットして出力します。

※BYPASS機能が作動している場合は、GAIN調整は効きませんが、HPFは使用することが可能です。

③RANGE(レンジ) ブースト/カット・レンジ選択スイッチ

EQがブースト又はカットできる範囲を選択します。±6dBと±12dBを選択可能です。大きく補正が必要な場合は高い数値(±12dB)を選択します。その状態でフェーダーを一杯上げ下げすることにより、最大12dBの範囲で任意の周波数を補正することが可能です。

④METER(メーター)

EQの出力レベルを表示します。赤色のLEDはクリップする数デジベル前で点灯し始めます。

※CLIP(クリップ)

過大入力とは以下の3つの要素が原因となり補正する必要があります。

- 1) 入力信号が非常に高い(例: ±22dB以上)
- 2) 入力ゲインコントロールを上げ過ぎている。
- 3) EQのフェーダーを上げすぎて過度なブーストが行われている。

イコライザー・コントロール（2）

⑤FADER(フェーダー)

各フェーダーを使って±6dB/±12dBの補正が可能です。CEQ1131では各フェーダーは1オクターブの1/3間隔で、CEQ1215は2/3間隔で設定されています。

⑥HPF(ハイパスフィルター)

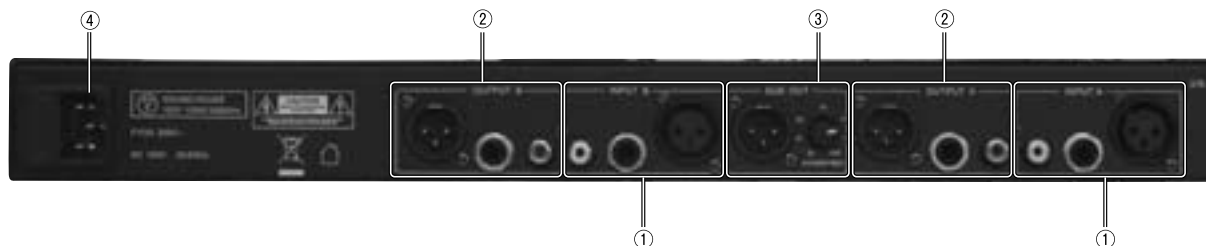
周波数45Hz以下の信号を入力信号から取り除きます。

背面端子

CEQ1131



CEQ1215



①ライン入力

XLR、またはTRSフォンのいずれかのコネクターを使って、CEQ1131/CEQ1215にラインレベルの機器を接続します。CEQ1215はRCAピン端子も付属しています。

②ライン出力

XLR、TRSフォン・コネクターでバランス、又はステレオ・レベル機器を接続します。CEQ1215はRCAピン端子も付属しています。

③サブウーハーアウト(CEQ1215のみ)

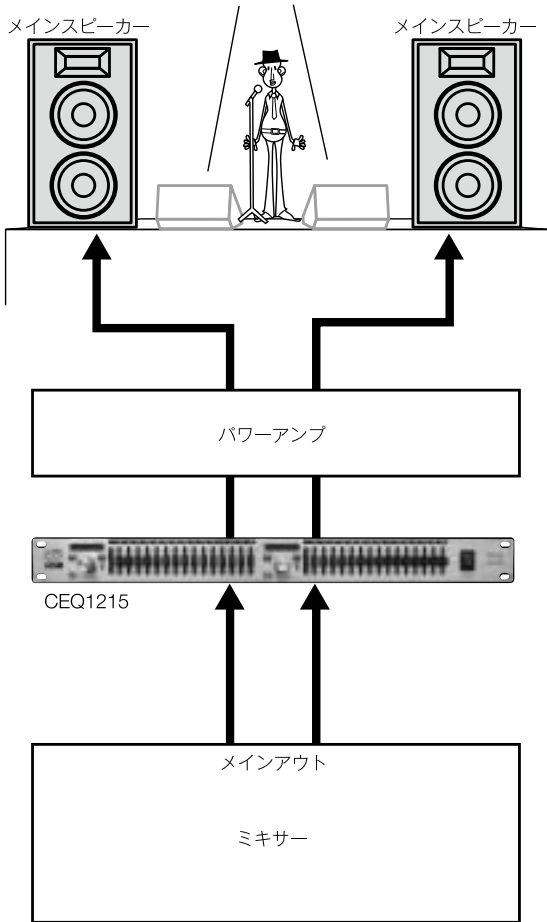
CEQ1215はモノラルのサブウーハーアウトが標準装備されています。周波数は30Hz~200Hzの間で可変可能です。

④電源

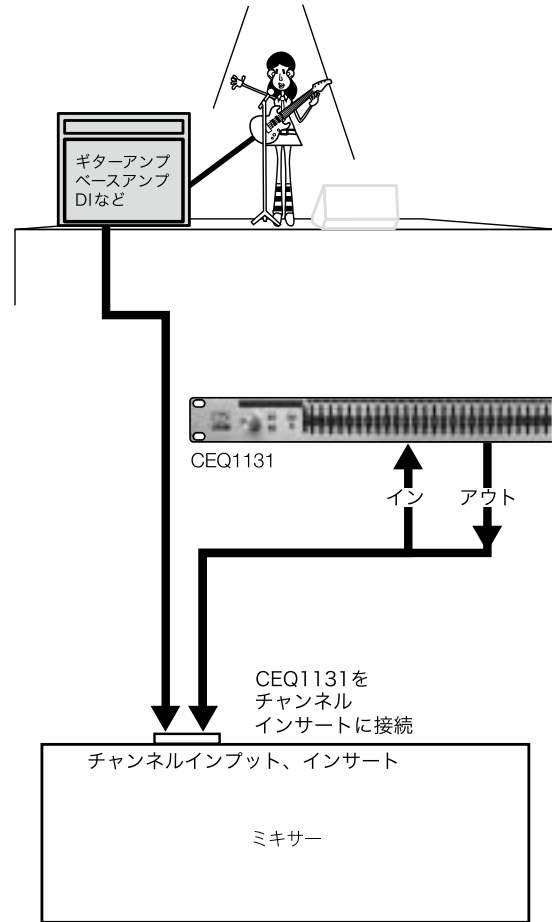
付属の電源ケーブルを接続します。必ず定格電圧100V 50/60Hzで使用してください。

セットアップ例

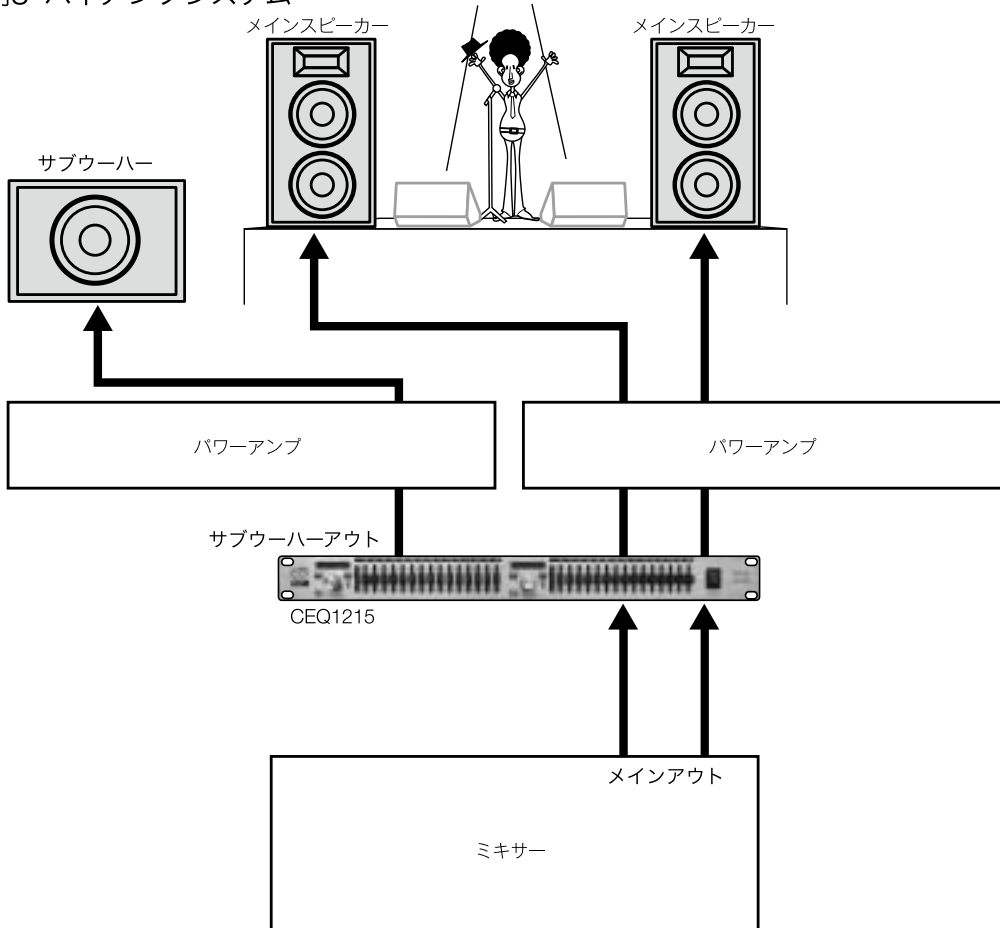
●使用例1 ライブメインスピーカー



●使用例2 楽器のライブ/レコーディング



●使用例3 バイアンプシステム



スペック

	[CEQ1131]	[CEQ1215]
タイプ	31バンドモノラルグラフィックイコライザー	15バンドステレオグラフィックイコライザー
入力		
コネクター	TRSフォン / XLR	TRSフォン / XLR / RCAピン
インピーダンス	バランス20kΩ、アンバランス10kΩ	
最大入力レベル	>+21dBuバランス / アンバランス	
出力		
コネクター	TRSフォン / XLR	TRSフォン / XLR / RCAピン
インピーダンス	バランス1360Ω、アンバランス680Ω	バランス120Ω、アンバランス60Ω
最大出力レベル	>+19dBuバランス / アンバランス～2kΩ以上、>+13.5dBmバランス / アンバランス(～600Ω)	
システム機能		
周波数帯	20Hz～20kHz、-1dB	
周波数特性	<10Hz～>40kHz、-3dB	
S/N	92dB	
THD+ノイズ	<0.005%	
スイッチ機能		
バイパス	グラフィックEQセクションをバイパス	
ローカット	45Hz 12dB / オクターブハイパスフィルターを起動	30Hz 12dB / オクターブハイパスフィルターを起動
レンジ	+/-6dB、又は+/-12dB	
電源		
定格電圧	AC 100V 50 / 60Hz	
消費電力	16W	12W
寸法、重量	48.2 x 18.2 x 4.4cm、1U、2.5kg	

※注意 スペックは変更になることがあります。

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内(ご購入より1年間)において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適當(例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等)なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災(火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等)による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合(例：発電機などの使用による異常電圧変動)
8. 消耗部品(電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等)の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合(例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等)
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます(下記RA番号が必要です)。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号(返品承認番号)

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください(お客様のご負担の場合はどの便でも結構です)。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害(周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害)に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。

